

提出された主な意見の概要とそれに対する市の考え方

案 件 名：あきる野市平和都市宣言の宣言文（案）

募 集 期 間：令和5年12月15日（金）から令和6年1月14日（日）まで

意見等提出件数：112件

※ 市の考え方において、平和都市宣言文（案）は、宣言文（案）と表します。また、平和都市宣言文は、宣言文と表します。

※ 平和都市宣言文（案）には、「平和」（「」つき）と平和（「」なし）がありますが、市の考え方において、その両方を「平和」と表します。

No.	主な意見	市の考え方
1	<p>タイトルや本文の「平和都市」を「非核平和都市」にして欲しい。</p>	<p>令和4年度に行った市民アンケート調査では、日本が平和であると思う理由として「戦争状態にないため」、平和に関する都市宣言の決定・発信が必要であると思う理由として「核兵器の脅威や平和の尊さを市全体で共有できるため」という回答が多くなっています。</p> <p>こうしたことをきっかけに、市としましては、宣言文（案）では、世界が平和になるためには、「戦争がなくなること」「核兵器がなくなること」「みんなが安心して暮らせること」が一体的に実現されることが適切であると考え、宣言文（案）における「平和」に「非核（核兵器がなくなる）」の意味を含めることとしました。</p> <p>しかしながら、タイトルを含めた宣言文（案）の「平和」の考え方をより分かりやすくする必要があると考え、宣言文（案）の2行目に「核兵器」を加えます。</p>
2	<p>タイトルに「非核」という文字を入れて欲しい。</p>	<p>令和4年度に行った市民アンケート調査では、日本が平和であると思う理由として「戦争状態にないため」、平和に関する都市宣言の決定・発信が必要であると思う理由として「核兵器の脅威や平和の尊さを市全体で共有できるため」という回答が多くなっています。</p> <p>こうしたことをきっかけに、市としましては、宣言文（案）では、世界が平和になるためには、「戦争がなくなること」「核兵器がなくなること」「みんなが安心して暮らせること」が一体的に実現されることが適切であると考え、宣言文（案）における「平和」に「非核（核兵器がなくなる）」の意味を含めることとしました。</p> <p>しかしながら、タイトルを含めた宣言文（案）の「平和」の考え方をより分かりやすくする必要があると考え、宣言文（案）の2行目に「核兵器」を加えます。</p>

3	<p>「原爆による想像もできない恐怖」とのことだが、原爆による被害は「想像もできない恐怖」という表現では言い尽くせないものであり、惨禍など、他に適切な表現を考えて欲しい。</p> <p>「かつて原爆に」とあるが、現在もその影響はあり、「かつて」ではないのではないか。</p>	<p>市としましては、原爆による影響を端的に表現するために、宣言文（案）において、あえて原爆が使われたときのことのみを示しておりました。</p> <p>しかしながら、原爆による影響は非常に大きいものであり、その影響が現在も続いていることを分かりやすく示すため、原爆による苦しみや影響が今も続いていることを加えます。</p>
4	<p>「尊さ」が分かりにくい。</p>	<p>「尊さ」は、「大切であること」「貴重であること」「とても価値があること」など、さまざまな意味を持つものです。</p> <p>市としましては、この宣言文（案）では、『「平和」の尊さ』が一番良い表現であると考えていますので、宣言文を皆さんにお知らせするときに、尊さの説明書きを加えることにします。</p>
5	<p>殺人が少ない、障がい者差別をなくす、人種差別をなくすなどの内容を平和に加えて欲しい。</p>	<p>令和4年度に行った市民アンケート調査では、日本が平和であると思う理由として「戦争状態にないため」、平和に関する都市宣言の決定・発信が必要であると思う理由として「核兵器の脅威や平和の尊さを市全体で共有できるため」という回答が多くなっています。</p> <p>こうしたことを考慮し、宣言文における「平和」は、「世界から核兵器と戦争や紛争がなくなり みんなが安心して暮らせること」としています。</p>
6	<p>戦争だけでは足りない。紛争も加えるべきではないか。</p>	<p>市としましては、宣言文（案）における戦争には、国同士の戦争だけでなく、内戦やテロなども含めています。</p> <p>しかしながら、「戦争」は、厳密に言えば、ある政治目的を達成するため、軍隊により、国同士が争うことであることから、宣言文（案）に内戦やテロを示すものとして「紛争」という言葉を加えます。</p> <p>また、宣言文の紛争が内戦やテロなどを示すことについて、説明書きを加えることにします。</p>
7	<p>過去の（侵略）戦争について、記載をして欲しい。</p>	<p>宣言文（案）では、現在から未来に向け、核兵器がなく、戦争がなく、みんなが安心して暮らせる「平和」の実現を求める考えを表すことを基本としています。</p> <p>ただし、日本がただ一つの戦争被爆国（戦争で核兵器が使われた国）であり、過去に原爆が使われたことを示すことで、核兵器がなくなることを求めていくことをより強く表しています。</p>
8	<p>市として何をしていくのか。</p>	<p>市としましては、宣言を通じて、市内外で、本市の「平和」の考え方を分かち合いたいと考えています。</p>
9	<p>今後の平和の取組は。</p>	<p>平和首長会議に加盟（参加）していますので、この平和首長会議を通じて、平和に関する取組などを行っていきます。</p>

10	核兵器が分かりにくい。	<p>「核兵器」は、「核エネルギー」（核分裂や核融合の際に出るエネルギー）を利用した兵器のことです。</p> <p>広島と長崎で使われた核兵器は「原子爆弾」（原爆）です。原爆の威力は大変大きく、広島と長崎では、その結果、約21万人の人が亡くなりました。</p> <p>市としましては、この宣言文において、核兵器という言葉を使う必要があると考えていますので、宣言文を皆さんにお知らせするときに、説明書きを加えることにします。</p>
----	-------------	---